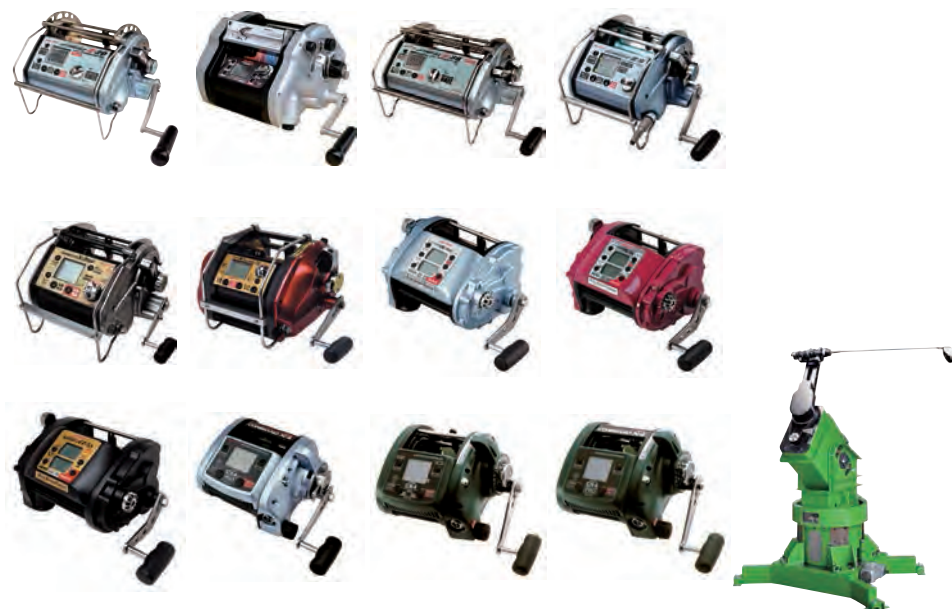


金属加工をベースに、 レジャー関連製品も展開

海外
発注可
納期
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン



「深海釣り革命」として普及した電動リール製品と、新ゴルフロボット

業務 内容

7工場で特定顧客向け生産、
3工場で自社製品など

金属をはじめ各種素材の加工ノウハウ、設計開発力を武器に、大手顧客の下請仕事とともに、自社製品を「ミヤエボックス」のブランド名でレジャー関連分野に販売している。国内に計10カ所の工場を運営し、そのうち7工場は特定顧客向けの生産拠点、3工場

で自社製品を含めた多品種に対応する。量産品は大型の軽量鋼管類で、それらは高速道路の路盤や、ビルや建築構造物に使われる。最近は大発光発電設備の部材生産が伸びている。自社製品は、深海釣り用の電動リール、ゴルフ試打ロボットで圧倒的シェアを誇る。このほかOEM（相手先ブランド生産）でLED照明器具、医療用昇降ベッド、蓄電池筐体、配電ボックスなど多彩な開発・製造実績がある。



枚方工場のプレス工程

強み

設計開発から品質管理まで、
製品のアイデア豊富

社内にプレス、板金、溶接といった一連の加工体制を持ち、設計開発、品質管理も含めて総合力を有する。製品試験用に塩水・乾燥・湿潤などの複合サイクル試験機も保有する。品質管理は30年ほど前から専門部署を置き、近年は各工場の品質担当者が月例で全体会合を持ち、横断的に高いレベルに合わせている。

信条は「人が作っていないものを作る」。船の電動ワイパーをヒントに昭和42年、釣具の市場で電動リールを発売した。以来、耐久性と機能が求められる深海の大型釣り具で漁業関係者や釣りファン

に愛用されている。マイコン搭載し、狙った深さへの仕掛け投入から、うまく釣り上げるまで魚の動きに応じ糸張力を調節する機能もある。併せて、ゴルフ試打ロボットも開発・販売。3年前に製品化した胴回転式タイプは、胴回転とアーム動作の制御で人間のスイングをほぼ再現。多様なシンクパターンを設定でき、ゴルフ用具メーカーで広く使われている。

生涯雇用
生涯働ける会社、
65歳以上従業員も多数

生涯雇用の仕組みがある。65歳定年制で、宮前利昭社長は「本人意思と健康に問題がない限りは再雇用し、100歳まで働ける」という。創業者の宮前社長を筆頭に、65歳以上の社員が10%強を占める。246名の正社員と117名の派遣社員、若手とシニアの協力で拡大する業務を支える。製造現場は省力化を整備し、5S活動に「習慣」「スマイル」を足した7S活動を継続している。

月1回、各拠点の責任者、部門長が集まる企画会議を開き、100回ごとの節目には全社員による決起集会も開く。

今後の
展望
東大阪のものをづくり
企業で一番を目指す

平成24年に本社登記を大阪市から東大阪に移したのを機に宮前社長は「東大阪で一番を目指す」と社内で号令をかけた。実際に平成25年度は売上高が150億円近くまで伸び、ものづくり企業で中堅からトップ級に近づいた。今後は200億円を狙う。製品販売は代理店活用でグローバル展開するが、生産は国内で当面伸ばさず考え。大手顧客向けの仕事増に着手し、自社製品の売り上げ拡大に力を入れる。

COMPANY PROFILE

株式会社ミヤマエ

全国
25

当社の 歴史

昭和24年に大阪市生野区で宮前軽金属製作所として設立し、金属加工業でスタート。現在は10工場・1営業所を運営しています。「安全は社員を守る」「品質は会社を守る」をモットーに、製品づくりに励み、お客様に喜ばれる仕事を心がけています。昭和42年に世界初の電動リール、昭和58年にゴルフ試打ロボットを世に出しました。

メーカーとして品質第一をモットーとしており、深海魚を対象とした大型電動リール、試打ロボットでは圧倒的シェアを維持しています。

代表取締役社長 宮前 利昭さん



■主な事業内容

金属加工業、電動リール、
ゴルフロボット、空調部品の
製造・販売

■主な取引先（納入先）

鉄鋼メーカー、家電メーカー、
国内外の釣り具問屋、大手ゴルフ関連用品
メーカー

住所／〒577-0023
東大阪市荒本
1-2-32

TEL／06-6782-1006
FAX／06-6788-3820

創業／昭和24年4月
設立／昭和24年4月
資本金／2,000万円
従業員／246名

<http://www.miyamae.co.jp>